

## 今後対処すべき課題と長期展望について

当社は創業以来 お客様に株主になっていただき、お客様や株主が 当社所有の森に入って山菜採りやキノコ狩りして遊んでもらうことを事業目的・主力事業としてきました。また、気軽に 森のオーナーや株主になってもらうとともに 南会津地域の魅力向上のために 本と森の交換事業を行ってきました。

しかし、原発事故以降は 山菜採りやキノコ狩りに森に入るお客様は途絶えたまま回復していないため、紙の媒体である 『たもかく通信』の発行部数を3000部から6000部へと倍増して 観光施設での配布を強化することや、コストのかからないインターネットでの発信の強化にも取り組んでいます。現在はまだ効果は数字に現れていませんが、効果がでるまで継続する予定です。

今後もさらに情報発信に力を入れていくとともに、森で遊ぶことの楽しさを再認識していただけるように、ネット上で申し込みから代金決済・証書の発行、森の場所のグーグルマップ上での確認ができるようなシステム作りにも取り組んでいく予定です。

本の販売面では、昨年将来の役員候補・経営者候補として入社した松本を中心に、ネット販売・ネットオークション活用の強化にさらに取り組みます。

事業環境は大変厳しい状態が続いてきましたが、保有している膨大な山林資産を活かせるチャンスを見逃さず、積極的に取り組んでいきます。

以上ご報告します。 ご意見ご提案をよろしく申し上げます。

### 株主優待券

株主の方には この券と引き換えに  
たもかく本の街の古書（定価2,000円以内のもの）1冊無料プレゼントします。  
他の割引や優待との併用はできません。

平成28年11月30日まで有効